

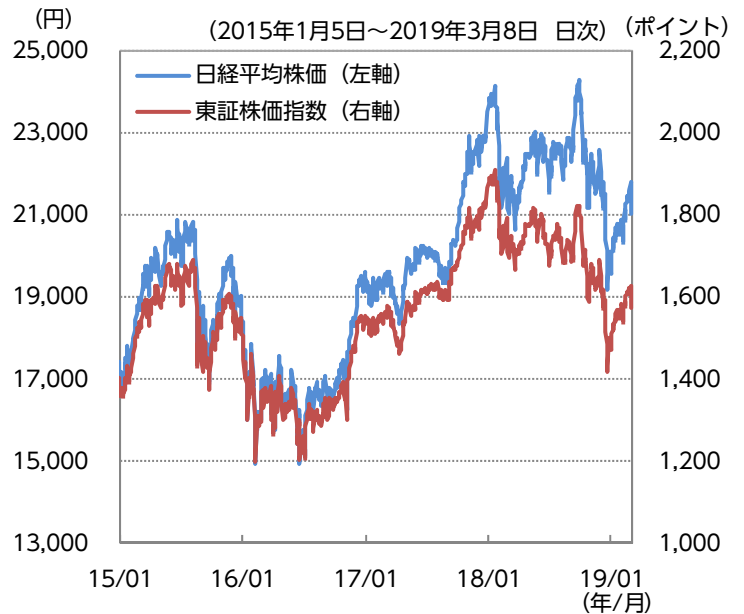
週間市場レポート

(2019年3月4日～3月8日)

(1) 日本の株式・債券市場

株式市場の動き

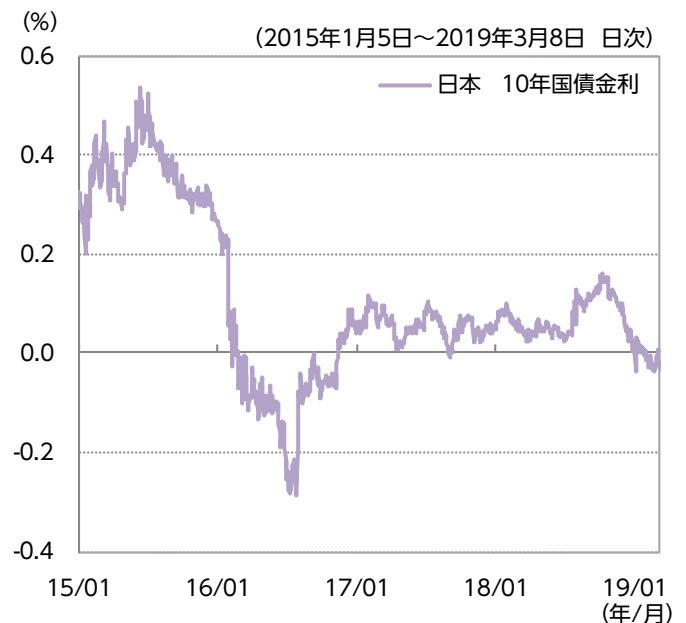
- 日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で下落しました。米中貿易交渉が進展するとの期待や対米ドルで円安が進行したこと等を受けて、週初は上昇しました。しかし、その後はECB（欧州中央銀行）の経済見通しの下方修正等を受けて、世界景気の先行きに懸念が広がったため、世界的に株安が進行し、日本株も週末まで4日続落となりました。（週末引け値：21,025.56円）
- 週間では、日経平均株価は2.67%の下落、東証株価指数は2.68%の下落でした。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

債券市場の動き

- 日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で低下しました。週前半には日経平均株価の上昇等を受け、1月31日以来約1ヶ月ぶりに0%を越す水準まで金利は上昇しました。しかし、週後半には世界景気の先行きに懸念が広がったことによるリスクオフの動きを受けて買いが優勢となり、週末にかけて金利は低下しました（価格は上昇）（週末引け値：-0.033%）。
- 週間では、0.026%の低下となりました。

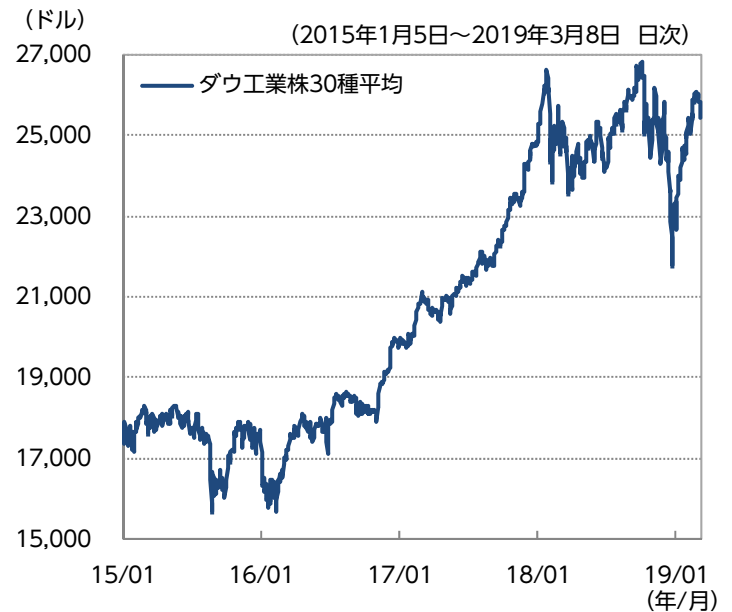


出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(2) 米国の株式市場

市場の動き

- 米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で下落しました。いくつかの経済指標が米国景気の減速を示していたことやECBが経済見通しを下方修正したことを受けて、世界景気の先行きに懸念が広がったため、週を通して株価は下落しました（週末引け値：25,450.24ドル）。
- 週間ではNYダウは2.21%の下落となりました。

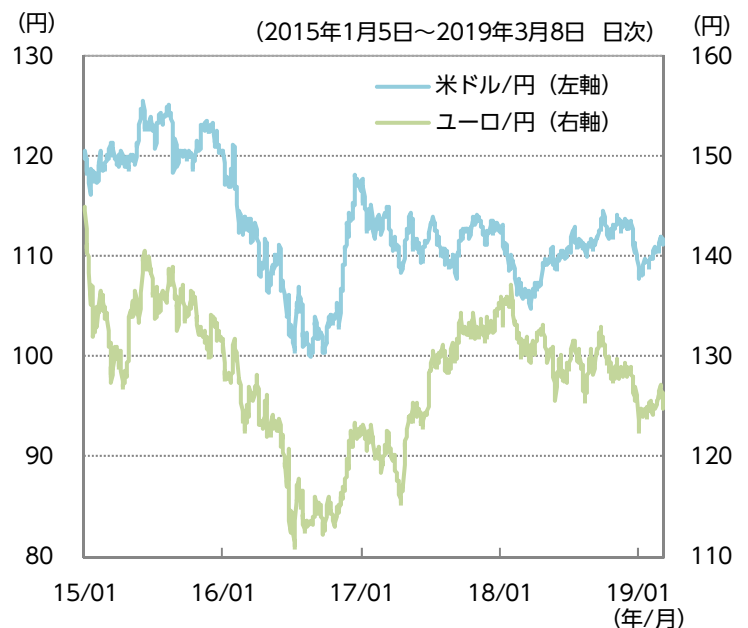


出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(3) 外国為替市場

市場の動き

- 米ドル/円相場は、前週末比で円高米ドル安となりました。週央まで111円台後半で一進一退の展開でしたが、世界景気の先行きに懸念が広がったことや金曜日の米国の雇用者数が市場予想を大きく下回ったこと等を受けて、円が買われる展開となり、週末にかけて円高米ドル安が進行しました（週末引け値：111円15銭～25銭）。
- 週間では米ドル/円は0.64%の円高、ユーロ/円は1.81%の円高となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>